

緑寿苑だより



奇数月発行：H30年5月1日号

～ 安井太鼓 ～



3月7日（水）に、安井太鼓の方々にご来苑頂き、和太鼓・笛の演奏・詩吟を披露して頂きました。目の前で叩かれる和太鼓は、“ビンビン”と身体に響き、利用者様も、和太鼓のリズムに合わせて手拍子をしたり、体を動かしながら、鑑賞しておられました。笛の演奏は、とてもきれいな音色で、音はしっかりと響き、和太鼓の演奏から一転、聴き入っておられました。詩吟は、和太鼓の拍子に合わせて吟じておられました。

利用者様の中には、詩吟をされておられた方もおられ、「ええ声

やね～」と感心しておられました。

「みなさんも一緒に声を出しましょう！」と、詩吟

の間に、利用者様のよくご存

じの童謡を入れて頂き、利用者様

も一緒に声を出し、歌われました。演目の最後の和太鼓体験では、スタッフも交えて、たくさんの利用者様が和太鼓

を叩かれました。“三・三・七拍子”のリズムに合わせて、「むずかしいわ～」と言いながらも、懸命に叩かれ、とてもい

い笑顔をされていました。



～ 特別喫茶 ～

2階：3月22日（木）「ぜんざい喫茶」

午前中、北海道産大納言小豆を大鍋で煮ながら、7人の入所者様が白玉団子を作ってくださいました。白玉粉と同量の充填豆腐を混ぜるのは、意外と力のいる作業でした。「硬いからもう少しお水たしたら？」「どのくらいの大きさ？」

など、昔のお家での調理を思い出しながら、楽しく調理することができました。豆腐の入った、つるつるふわふわの白玉団子は、温かいぜんざいと絡み、心もお腹も満たしてくれました。



3階：4月3日（火）「苺ミルク喫茶」

「いちご、砂糖、牛乳、入れ忘れはないかな？」と確かめながら、入所者様がミキサーカップに材料をセット→ミキサースイッチON！ほんのりピンクの苺ミルクに変身です。あま～い春の香りが、喫茶コーナーに漂う中、美味しく召し上がって頂きました。



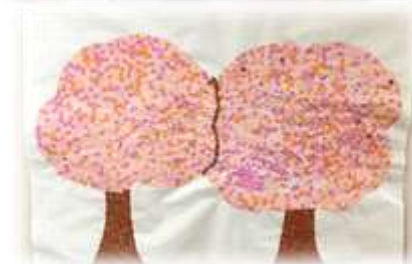
～ 2階より ～

今年も桜の咲く季節となりました。今年の桜は去年より開花が早かったように思います。3月の末頃にはほとんどの桜が満開で、早くも散り始めている桜もありましたので、慌てて花見を4/1に計画致しました。



当日は、

天気は晴れていましたが、風がやや強い日でした。少人数のグループで、敷地内に咲いている桜を見学に出かけ、桜を見た利用者様は「満開やな」「綺麗やな」と喜んでいました。風が強くと桜が散ってしまいそうになりましたが、これはこれで桜吹雪となり綺麗でした♪花見をした翌週には桜は葉桜へと変わってしまいましたので、ギリギリでしたね！（汗）。



2階の4月の作品として、桜の貼り絵

や折り紙で作ったタケノコなどを利用者様とスタッフが共に製作致しました。

5月には鯉のぼりを製作しようと思っておりますので、お立ち寄りの際は是非ご覧下さい。



～ お花見弁当 ～

4月9日（月）の昼食にお花見弁当を提供しました。いつもと趣の違うお食事に喜んで頂けました。当苑では、4種類の主食、6種類の副食の形態を利用者様の状況に合わせて提供しています。



1 cm キザミ食



ミキサー食



常食・軟菜食



ソフト食



ミキサー粥



全粥



軟飯



米飯



キザミ食

行事案内



喫茶活動 2階（毎週木曜日開催）

3階（毎週火曜日開催）

特別喫茶 2階（5/31：お抹茶会、6/28：フルーチェ）

3階（5/8：抹茶プリン、6/12：フルーチェ）

※ 特別喫茶につきましては、内容が変更となる場合がございます。

「フォーク・オールディ」ギター&懐メロ：6/6 14:00～（4階多目的室）

「いなみ野学園コーラス」コーラス etc.：7/4 14:00～（4階多目的室）



老人保健施設 緑寿苑

〒675-0101 加古川市平岡町新在家1197-3

〔TEL〕 079-425-2270

〔FAX〕 079-424-3134

居宅介護支援事業所

〔TEL〕 079-424-3214



年々、日本の四季の季節感が、ぼやけてきているように感じます。暑くなったり、寒くなったり、もうすでに 30℃を超えた地域もありました。気温の変化に、体調は崩されておられませんでしょうか。とはいえ、心地よい季節の行楽シーズンです。この季節を、皆様と一緒に楽しみたいですね～。

